

自分のためではなく、
誰かのための
ふるさと納税返礼品。



思いやり型返礼品プロジェクト

“OMOIYARI” THANK YOU GIFT PROJECT

思いやり型返礼品を通して「寄附とその先」を形にするプロジェクト。

社会貢献に繋がるふるさと納税返礼品を通し、
寄附だけで終わらない関係づくりを目指します。

全国の自治体・団体に「きふと、」への参画を呼びかけ、
寄附者からふるさと納税での応援を募ります。

お問い合わせ

思いやり型返礼品プロジェクト「きふと、」共同事務局(きたかみチョイス内)

Tel.0197-64-6611



自分のためでなく、 誰かのためのふるさと納税返礼品。



前橋市・北上市・トラストバンクが連携し、自分のためでなく誰かのための返礼品“思いやり型返礼品プロジェクト「きふと、」”を開始しました。ふるさと納税制度は「生まれ育ったふるさとや応援したい自治体に、税(寄附)を通じて貢献する仕組み」として創設されました。しかし、メディアで取り上げられる「返礼品競争」の言葉が表すように、「地域の特産品がもらえる」「お得である」ということにフォー

カスされ、寄附制度の主旨である「社会貢献」の色が薄まっています。制度本来の主旨から離れて成長してきた「ふるさと納税」を、本来の社会貢献に着目して、地方の視点から「ふるさと納税×デザイン」(de=崩して、sign=構築)するプロジェクトです。社会貢献に繋がる返礼品を「思いやり型返礼品」とし、寄附のその先にある「繋がり」と「新しい価値の創造の取り組み」を、全国に広げていきます。

事例紹介

「思いやり型返礼品」とは、寄附をすることで「自分のためでなく誰かのためになる」、
「社会貢献に繋がる」ふるさと納税返礼品のことです。

「支援型」、「寄贈型(あしなが型)」、「協賛型」、「参加型」の4つの支援のかたちがあります。

寄附者の声

私も何かできないかな、と思っていました。
少額ですが、来年もその先も
ずっとふるさと納税で応援します！

支援を受けた施設の声

自分たちが作った品を選んでくれた人がいる。
その喜びが、障がいとともに生きる
彼らの活動を支えていると実感します。



前橋市は、「めぶく。」まちとして、地方の視点からふるさと納税で人やまちを幸せにする「新しい価値の創造」に取り組みます。
北上市では、「あじさい都市」を理想郷として市内16地域が花咲き誇るような、新たなふるさと納税の活用を目指します。

お問い合わせ

「きふと、」特設ページ(ふるさとチョイス内)▼

思いやり型返礼品プロジェクト「きふと、」共同事務局(きたかみチョイス内) : Tel.0197-64-6611
前橋市 政策部 未来の芽創造課 : Tel.027-898-6641 / 北上市 商工部 産業雇用支援課 : Tel.0197-72-8236

